

教職員研修 救急救命講習会「突然の事態に遭遇した場合に・・・！」

6月14日、舞鶴西消防署救急隊員の方を講師に、感染症対策を行いながら、全教職員対象の「救急救命講習会」を実施しました。前半は、心肺蘇生練習器具を使用して、胸骨圧迫やAED(体外式除細動器)の扱い方を学びました。後半は、「プールの中で溺れている児童を発見した!」「生徒がランニング中に倒れ、頭から出血している!」「教室内で椅子から突然倒れ嘔吐している!」など、実際の場面を想定したシミュレーション形式での実技を行いました。

突然の事態に遭遇した場合に、迅速な行動により大切な児童生徒の命を守ることができる技術や、その場に居合わせた職員がそれぞれの役割を果たし、連携を図ることの大切さなどを改めて学ぶことができました。教職員一人一人が「自分に何ができるか」「何をすべきだったか」などを考えるととても良い機会となりました。

今後も研修を重ね、冷静かつ迅速に対応できる技術や心構えを身に付けていきます。

